

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川沼田川水系沼田川外河川激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託（その1）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 河川 護岸

ボーリング名	菅川-R0K400-2	調査位置	三原市本郷町船木	北緯	34° 25' 30"
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所	調査期間	2019年 11月 12日 ~ 2019年 11月 14日	東経	132° 58' 55"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ	ア	鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	GH=10.05m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	13.38m	地盤勾配	鉛直 90°	使用機種	試錐機 カノー製 KR-SH エンジン ヤンマー製 NFD-6
				ポンプ	カノー製 V5-P

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	地質時代名	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試験採取	室原位置試験	削孔月日		
												深度-N値図								深	100mmごとの打撃回数
												N	度	値	値	値	値	度	号	法	日
1	8.75	1.30	礫混じり砂	礫混じり砂		暗茶/茶				細砂主体粒子不均一でφ2~5mm程度の礫混入する。	11.13 1.87	0.15	1	1	2	300	0.15	P-1	○		
2	8.15	1.40	砂混じり粘土	砂混じり粘土		茶				微細砂を不均質に混入する、粘性中。		1.15	1	1	3	300	1.15	P-2	○		
3	7.45	2.60	シルト質砂	シルト質砂		灰				粒子均一な細砂主体としシルト分を不均質に混入する、含水小。		2.15	1	1	350	2.15	P-3	○			
4	6.05	4.00	砂	砂		灰				粒子均一な細砂、含水小。		3.15	1	1	3	300	3.15	P-4	◎		
5	4.85	5.20	シルト混じり粘土	シルト混じり粘土		暗灰				軟質で粘性強く少量の砂分混入する。		4.15	1	2	350	4.15	P-5	◎			
6	4.35	5.70	砂	砂		灰				細砂主体粒子不均一で含水小。		5.15	4	6	9	19	5.20	P-6	◎		
7	3.35	6.70	シルト混じり粘土	シルト混じり粘土		暗灰				全体にシルト分を混入粘性大。		6.15	1	1	2	4	6.15	P-7	○		
8	2.85	7.20	礫混じり砂	礫混じり砂		暗灰				細砂主体粒子不均一でφ2~7mm程度の礫混入する、含水中。		7.15	1	1	3	300	7.15	P-8	◎		
9	0.90	9.15	シルト混じり粘土	シルト混じり粘土		暗灰				軟質で粘性強くシルト分を混入する。		8.15	1	1	3	300	8.15	P-9	○		
10	0.55	9.40	砂	砂		灰				細砂主体粒子不均一で少量の細礫混入する、含水中。		9.15	3	2	1	6	9.15	P-10	◎		
11	0.15	9.90	粘土	粘土		暗灰				全体に軟質で粘性強い。		10.15	1	1	2	350	10.00	P-10	◎		
12	-1.85	11.80	有機質粘土	有機質粘土		暗灰				軟質で粘性強く全体的に有機物を多く混入する。		10.80	2	2	1	350	10.80	P-11	◎		
13	-2.15	12.30	砂	砂		灰				粒子均一な細砂主体とする、含水小。		11.45	4	1	1	3	300	11.45	P-12	○	
	-2.55	12.60	礫混じり砂	礫混じり砂		灰				細砂主体粒子不均一でφ2~25mm程度の礫混入する、含水小。		12.15	6	8	17	31	12.45	P-13	◎		
	-3.33	13.38	玉石混じり砂	玉石混じり砂		黄褐色				φ2~45mm程度の角礫、亜角礫、亜円礫主体としてマトリックスは細砂主体粒子不均一で所々にφ75~100mm程度の玉石混入する、含水小。		13.15	22	20	8	50	13.15	P-14	○		